

医療法人南労会 病床再編計画

医療法人南労会は、令和２年１０月に医療法人恒裕会吉田クリニックを事業譲渡により、当法人有床診療所として開設しました。同年１１月に、和歌山県新型コロナウイルス感染症病床確保および地域医療構想における高度急性期病床の不足と和歌山県の緩和ケア病床の設置状況を踏まえ、吉田クリニック許可病床１９床のうち７床を紀和病院に移しました。

此度、地域医療構想の実現と医療提供体制の強化を目的に吉田クリニック全１２床を紀和病院の病床に再編成し、地域のニーズに応えるべく引き続き運営していく所存です。

尚、吉田クリニックにつきましては、病床再編成を機に閉院します。



吉田クリニック（閉院）
【慢性期】
１２床

病床移動

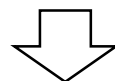


紀和病院（２９９床）
【回復期】１０床
【慢性期】２床

【病床移動に伴い、増築工事を行う予定】

＜橋本圏域地域医療構想＞

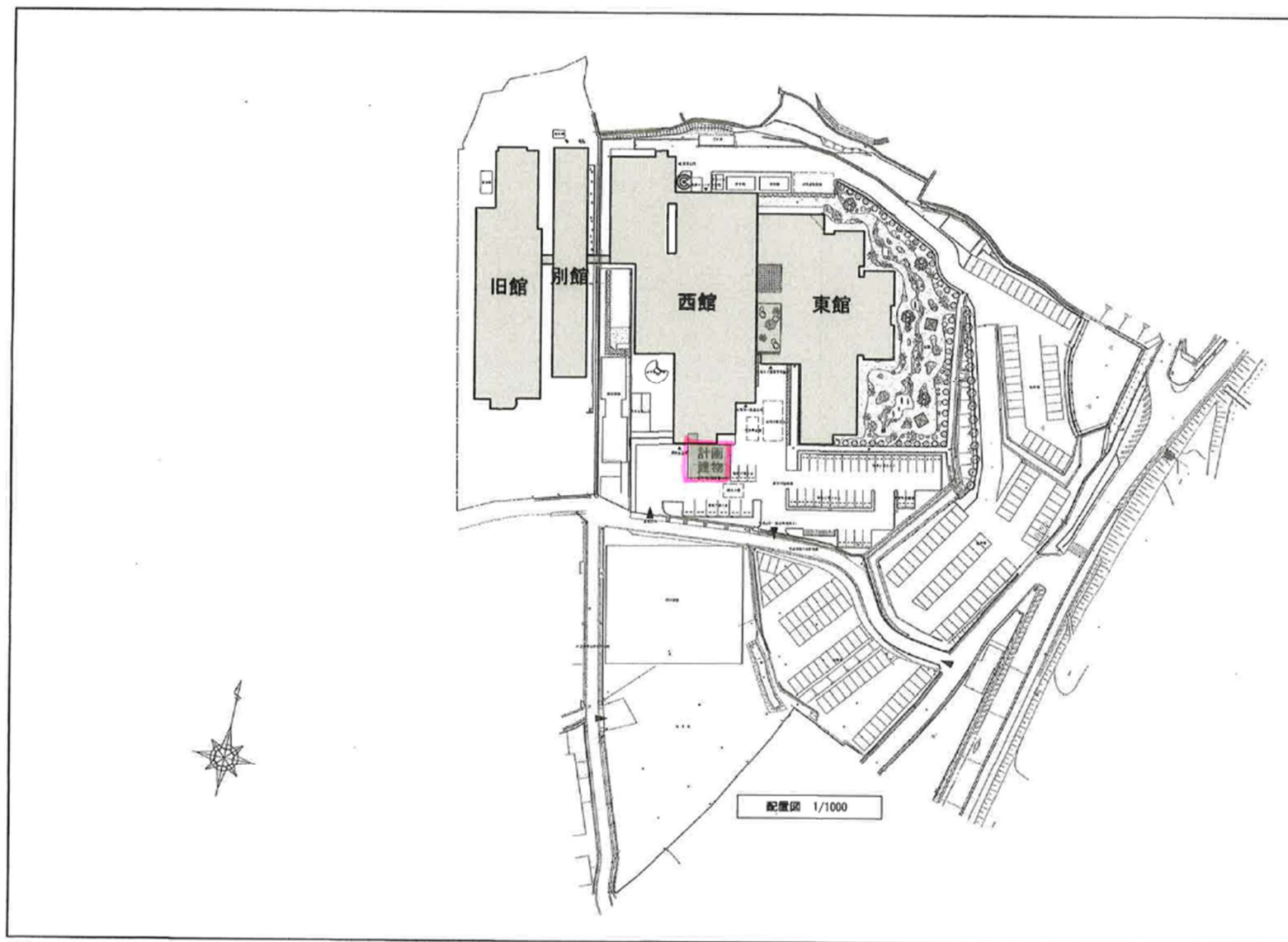
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2019年7月1日現状	10	465	186	180	841



	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2025年の必要病床数	65	267	327	78	737

実施予定：令和３年１２月１日

令和３年７月５日資料
医療法人南労会



令和3年7月5日資料
医療法人南労会

イメージ図

